

事業所における自己評価結果

公表日: 2025年3月3日

事業所名 こころ園

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ ない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	18	13	1	県の指定基準を満たしておりますが人数が多い時は少し手狭に感じるため、クラス毎に時間差をつけることで混雑解消に努めています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	14	11	7		職員の配置数は基準以上ですが、その分職員に多くの負担がかかっています。今後は人員確保に向けて、総務をはじめ法人内の他事業所とも連携を図りながら対応を進めていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	29	3	0	定期的に見直しを行うことで、子どもたちにとって過ごしやすい環境づくりを行っております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	27	3	2		日々の掃除、消毒を引き続き丁寧に行ってまいります。エアコンについてはクリーニング業者による年2回の掃除をお願いしています。使用前に点検を行い、快適に過ごせるよう対応してまいります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	23	8	1	静養室についてはロールスクリーンを設置させていただきました。静養室が使用中の場合は相談室を使用して対応しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	26	5	1	毎日のミーティングや月例会議では、職員全員でより良い支援について話し合っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	28	3	1		皆様からいただいたご意見はミーティングで共有し、業務改善に努めていきたいと思っております。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	24	8	0	ミーティングではいつも活発な意見が飛び交っています。一人一人の職員が責任感を持って支援に臨んでいます。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	19	10	3		現在行っていませんが、機会があれば検討していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	29	3	0	今年度は新たに防災研修や感染症対策研修などを行いました。今後も支援に必要な研修を取り入れていけるよう検討していきます。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	29	3	0		ホームページにて現在のプログラムは公表しておりますが、今後5領域を踏まえた新たなものを付け加える予定です。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	29	3	0	日々の支援を通して、できる限り分かりやすく具体的な個別支援計画を作成するよう努めています。	

適切な支援の提供

13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	30	1	1	日々の支援記録やミーティングでの情報共有などから支援計画の原案を作成しています。特定の職員だけで作成するのではなく、子どもたちに関わる全ての職員が携わりながら支援計画を作成しています。	
14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	29	3	0	個別支援計画はいつでも職員が確認できる場所に保管しています。	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	28	4	0	日々の支援記録やミーティングの議事録はいつでも確認できるようにしています。誰が見ても分かりやすくまとめことを心掛けています。	
16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	29	3	0	発達支援を中心に家族支援、移行支援も検討しながら支援計画を作成しています。家族支援では、日々の送迎時における保護者様とのやりとりを大切にしています。	
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	24	7	1	まず常勤会議にて話し合いを行います。その内容を各クラスミーティングで共有し、必要に応じて改良を加えながら支援に反映させています。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	19	11	2	1日のプログラムの大枠はあえて変えていませんが、体操や手遊び、制作や雨天時の活動などは変化を持たせています。決められたプログラムがあることで、子どもたちは落ち着いて活動に参加できるようになります。	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	28	4	0		現在もフリータイムや課題遊びでは個別活動を取り入れています。今後は一人一人に応じて必要な活動を増やす検討をしていきたいと思っています。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	23	8	1	出勤時間が異なるため支援前の打ち合わせはできませんが、日誌やミーティングノートなど各記録を活用することで情報共有を行っています。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	32	0	0		支援の振り返りは行っていますが、共有することが多く会議の終了時間が遅くなるのが課題です。今後他事業所とも相談し、やり方を検討していきます。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	32	0	0	個別のケース記録を付けていて、支援前に確認することができます。	
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	32	0	0	相談支援事業所とモニタリングや事業所での個別面談を定期的に行っています。それを基に職員間で話し合い、支援計画に反映させています。	
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	27	5	0	事業所責任者やクラス担任が参加し、情報共有に努めています。	
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	29	3	0	引き続き各関係機関との連携を図っていきます。	
26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	30	2	0	併行利用をしていただく際には、事前にこちらから情報提供を行ったり、見学に来ていただいたりして、スムーズな移行を心掛けています。保育所等訪問支援も活用しながら、外部の施設とも定期的に連絡を取り合っています。	

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	27	5	0	就学前に書面や電話連絡にて、情報の提供を行っています。またコーディネーターの先生や支援学校の先生が事前に見学に来てくださる場合は、直接情報共有し実際に様子を見ていただくなどして、相互理解を図っています。	
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	23	8	1	毎月、法人内の児童発達支援センターの責任者が集まり、情報共有や事例検討などを行っています。	
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	21	8	3	法人内にある療育センターの専門職が巡回に来る際に、今後の支援についての助言をいただいています。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	14	15	3	責任者が毎回参加しています。子ども部会の内容については、ミーティングなどで職員と共有しています。	
	31	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	13	11		現在交流の機会はありません。今後ご利用者様のご希望、ご要望があれば検討していききたいと思います。
	32	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	30	2	0	保護者様とのコミュニケーションを大切にしています。個人面談や電話相談も行いながら、常に寄り添った支援を心掛けています。	
	33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	24	8	0		ペアレントトレーニングは行っていませんが、保護者向けのマカトサイン研修や就学についての勉強会などを開催しています。ペアレントトレーニングについては、保護者様の声を確認しつつ、今後の開催を検討してまいります。
保護者への説明等	34	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	27	5	0	契約時に必ず説明をしています。丁寧かつ分かりやすい説明を心掛けお伝えするようにしています。	
	35	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	29	3	0	個別支援計画は、利用者様や保護者様のニーズや要望を反映させるため、定期的に個人面談を行い、また書面でもそれらを確認したうえで作成しています。	
	36	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	31	1	0	引き続き丁寧な説明を心掛けていきます。	
	37	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	31	1	0	日々の送迎時や別途個別面談で、相談ができる時間を設けています。いただいたお話は職員間で共有し、より良い支援につなげていけるよう努力しています。	
	38	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	22	9	1	年に3回『おはなし会』という保護者会を開催しています。相談会や勉強会など様々な企画して行いましたが、今後はご兄弟に関わる内容も検討していききたいと思います。	
	39	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	31	1	0	相談事があれば対面でもお電話でもすぐに時間を作り対応するように心がけています。	
	40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	27	4	1	園だよりを2か月に1度発行しています。活動内容や子どもたちの素敵な様子を写真も交えながら発信しています。	

非常時等の対応	41	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	31	1	0	引き続き個人情報の取り扱いを徹底していきたいと思います。	
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	31	1	0	写真カードやマカトンサインなどを使って、視覚的構造化を行っています。現在の支援に満足することなく、日々より良い支援を提供できるよう工夫していきます。	
	43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	12	12	8		事業所主催の招待行事は行っていませんので、今後検討していきたいと思っています。
	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	32	0	0	今年度は災害図上訓練や感染症の現地訓練も行いました。新たな訓練も必要に応じて取り組み、安全、安心できる事業所運営ができるようにしていきます。	
	45	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	32	0	0	今年度は災害図上訓練や感染症の現地訓練も行いました。新たな訓練も必要に応じて取り組み、安全、安心できる事業所運営ができるようにしていきます。	
	46	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	29	3	0		入園前の健康状況、予防接種やアレルギーなどの確認は、書面にて保護者様より報告していただいています。全職員がすぐに確認できるよう、書類の管理方法については今後再度検討していきます。
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	28	4	0	引き続き可能な限りアレルギー対応を行い、美味しい給食を多くの方に提供できるよう努めていきます。	
	48	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	29	2	1	安全計画を基に、毎月研修や訓練を行っています。引き続き安全に支援が提供できるよう努めていきます。	
	49	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	29	3	0	年度初めに安全計画を全利用者、職員に配布しました。毎月の研修や訓練を確認しながら計画通り取り組んでいます。	
	50	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	31	1	0	ヒヤリハット事例集は毎月のミーティングで全て確認を行い、再発防止に努めています。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	30	2	0	毎年研修を行い理解を深めています。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	30	1	1	現在バギー使用の方がいます。個別支援計画にその内容を記載し、了承を得た上で適切に支援を行っています。	